

道徳年間指導計画（中3）

基本方針				
社会との関わり方を模索し、いかに貢献することが出来るかを考え、実践させる。				

回	テーマ	ね ら い	教 材	学習指導要領の内容項目	7 つ の 習 慣
1	リーダーの資質～世界型人材とは～	自律と他律の違いはどこからくるのかに着目し、リーダーとして世界に通じる人間性というものを認識させる。	教科書 ・スイッチ 独自教材	・自主、自律、自由と責任	・主体的である
2	世界遺産について考える	ユネスコ世界遺産や無形文化遺産は、長い間の人類の知恵の結晶であることに気づかせ、誇りを持たせる	教科書 ・富士山を誇る 独自教材	・自主、自律、自由と責任	・主体的である
3	循環型社会 ～持続可能な社会～	フードバンク活動を行った本校生の例を紹介しながら、食と共生について実践の重要性を考える。	教科書 ・MOTTAINAI 独自教材	・節度、節制	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
4	人類の夢の実現と社会発展への貢献	自他の個性を認識し、その上に立って広い視野で人類社会のあり方に関心を向ける。	教科書 ・ジャマナカめ 独自教材	・向上心、個性の伸長	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
5	課題解決への挑戦	困難を直視し、克服のために必要となる方策は、その眼差しのなかに見えてくることを学ぶ。	教科書 ・栄冠は君に輝く ・奇跡のりんご 独自教材	・希望と勇氣、克己心と強い意志	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
6	日本の伝統文化と西洋技術の融合	文明開化期の様子を事前学習するなどして考え続け、努力を続けることの尊さを学習する。	教科書 ・サムライ、西洋技術に挑む 独自教材	・真理の探究、創造	・刃を研ぐ
7	相互依存で成り立つ社会	家族についての感謝の思いをもつことが、自己の成長にもつながり、他者への思いやりになることを学ぶ。	教科書 ・帰郷 独自教材	・思いやり、感謝	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
8	自然災害と地域社会	規律は思いやりである、という本校の教育が、世界に通じる精神に基づくことを理解する。	教科書 ・明日への光 独自教材	・思いやり、感謝	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
9	世界に向けて日本のおもてなしの心	礼儀という考え方やその表現の仕方が、多様である我が国の精神のあり方を分析し、理解する。	教科書 ・礼儀はなぜ必要なのか 独自教材	・礼儀	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
10	対人コミュニケーション	グローバル社会が日に日に押し寄せている中で、対人関係のツールとしての言葉によるコミュニケーションを考える。	教科書 ・一通のメッセージから始まる物語 ・嵐の後に ・リョウとマキ 独自教材	・友情、信頼	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
11	高齢化社会	少子高齢化が加速する中で、道徳を学んできた本校生としての寛容・許容の基となる「規律」と「思いやり」について再認識する。	教科書 ・席を譲ってはいけませんか 独自教材	・相互理解、寛容	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
12	規律性～社会のルールや人との約束を守る力～	規則と規律の大きな違いを認識すると共に、人と人をつなぐもの一つである約束を守ることに理解を深める。	教科書 ・誓い ・苦悩の決断 独自教材	・遵法精神、公德心	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
13	共生社会（障害者差別解消法から学ぶ）	世界の先進国や高学歴の人々の中にも差別や差別的意識が存在することを直視した上で、共生の可能性や事実があることを学習する。	教科書 ・ニュースで討論「支え合いは当たり前」 ・語り伝えるもの 独自教材	・公正、公平、社会正義	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
14	社会の一員としての自分の役割	18歳選挙権が施行されるなど、自分たちが社会の一員であることを理解すると同時に、自己の果たすべき責任について考える。	教科書 ・フラットホームでのごきごき ・ライフ・ロール 独自教材	・社会参画、公共の精神	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
15	働くことの意義と働き方	「働き方改革」が取りざたされる中で「働く」ということの尊さについて理解を深める。	教科書 ・総菜屋のおばちゃん 独自教材	・勤労	・刃を研ぐ
16	世代間関係（家族のあり方）	旧来の家族制度が姿を消し、一方で現れてきた問題点から、家族のあり方を考察する。	教科書 ・一冊のノート ・迷わず選ぶ 独自教材	・家族愛、家庭生活の充実	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
17	他者との目に見えないつながり	2020年東京オリンピック・パラリンピックを目前に控える中、人に感動を与えるもの、人と人をつなぐものは何かを考える。	教科書 ・明かりの下の燭台 独自教材	・よりよい学校生活、集団生活の充実	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
18	社会の発展のために	人間社会に関するものは、必ず誰かの意志の働きがあり、それに関わった人々により形成されてきた経緯を学習する。	教科書 ・なぜば成る 独自教材	・郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	・主体的である
19	伝統文化と科学技術の発展	伝統も文化も共に長い間の経験や知恵から生まれてきたものであり、やがて生まれた欲求が新しい創造につながっていることを理解する。	教科書 ・不揃いでなくちゃあかんのや ・小泉八雲が見た出雲の国 独自教材	・我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	・主体的である
20	異文化間コミュニケーション	オーストラリア短期留学、アメリカアカデミックツアー、アメリカメディカルツアー、修学旅行異文化交流などの機会が用意された本校において、踏み出すことの重要性を理解する。	教科書 ・はくらの留学体験記 ・海と空 独自教材	・国際理解、社会貢献	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
21	命のリレー	いじめや虐待などのニュースが飛び込んでくる今日において、事例を通して命の尊さを深く捉える。	教科書 ・ひさの星 ・臓器移植をめぐる生命と心 ・いのちの絆 独自教材	・生命の尊さ	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
22	自然に対する畏敬の念	自然のままに見えるものの中にも多くの人々の関わりがあることを認識し、次の世代にも繋げていく責任に気づかせる。	教科書 ・峠 独自教材	・自然愛護	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
23	宇宙の中の一員	言葉や人智を超えたものが存在するという体験から、それらに対する畏敬の念について考える。	教科書 ・不思議な光景 独自教材	・感動、畏敬の念	・刃を研ぐ
24	人間とは	人間は状況や過程によっていくつかの顔を持っている。その中でより良く生きることを目指す。	教科書 ・いつかは言いたい二度目のごめん ・二人の弟子 ・エゴイスト 独自教材	・よりよく生きる喜び	・刃を研ぐ

※ 最終回：最終回は担任が行い、1年間の道徳のまとめの講話（50分）を行う。生徒自身が自己評価を行う時間を設ける（20分）。

（記入用紙は別途準備する。）

※ 教科書：道徳 中学校3 生き方を創造する（日本教科書）